

平成 25 年 4 月

NACCS センターとのサービス・プロバイダー契約について

山九株式会社（本社：中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）は、4月2日に輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社様（以下、「NACCS センター」）と、出港前報告制度に関し、サービス・プロバイダー契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

同制度は、海外から日本国内に入港しようとする船舶へ積み込まれる海上コンテナ貨物に係る積荷情報を、原則として船舶が出港する 24 時間前までに電子的に報告することを義務付けるというもので、平成 26 年 3 月から国内での導入が予定されております。

今回の締結については、当社グループがアジアを中心に強固な物流ネットワークを有していることが評価されたもので、これにより当社は NACCS センター経由で日本の税関に出港前報告を行うためのシステムを当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者（NVOCC）に提供する事業者となります。

今後も山九グループは、国際貿易における安全確保とコンプライアンス、日本の国際物流の発展に取り組んでまいります。



NACCS センター
吉本代表取締役社長

山九（株）代表取締役専務取締役
平栗直樹